

# 農林水産商工常任委員会資料

(平成26年10月1日)

項目	ページ
1 鳥取ウォーター株式会社の事業停止について	
	【立地戦略課】……………1

商工労働部

# 鳥取ウォーター株式会社の事業停止について

平成26年10月1日  
立地戦略課

## 1 鳥取ウォーター(株)の概要

- ・住所 鳥取市福部町八重原 684-1「自然堂の森」敷地内
- ・代表者 代表取締役 富永健嗣 (とみなが けんじ)
- ・資本金 72,400千円 (新興貿易(株)及び富永代表取締役が出資)
- ・事業内容 清涼飲料製造
- ・投資額 2.99億円 (賃借料除く)
- ・雇用計画 10名 (最大22名雇用 (うち12名が正規雇用))
- ・調印式 平成23年 6月6日
- ・開所 平成23年11月5日

### 新興貿易株式会社の概要

- ・住所 兵庫県神戸市中央区海岸通4新明海ビル6F
- ・代表者 代表取締役 富永健嗣
- ・資本金 10,000千円
- ・事業内容 タイヤ用原料などの輸出入及び化学薬品の輸出入など
- ・売上 700百万円 (2014年3月期)

## 2 進出経緯

平成23年3月の東日本大震災をきっかけに新興貿易(株)に大手食品販売会社から飲料水の調達依頼があり水市場への進出を模索していたところに、鳥取の地元関係者から自然水(じねんすい)の紹介があり、検討の結果、自社での製造・販売を決定し進出。

### 【自然水(じねんすい)】

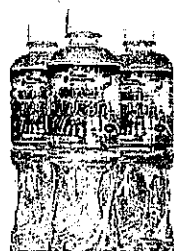
- ・(有)自然堂が以前から「自然堂の森」施設内で採水し販売。
- ・特徴は、弱アルカリでカリウムを豊富に含み、炭酸の含有量も多く夏場でも長期保存可能。

## 3 販売計画及び実績

	計画		実績		備考
	年間売上	年間製造本数	年間売上	年間販売本数	
平成23年	—		1.3百万円	0.9万本	H23.11~H24.3
平成24年	450百万円		31.7百万円	216万本	
平成25年 (創業2年目)	700百万円	2400万本 (月産200万本)	119.9百万円	406万本	
平成26年	900百万円				
平成27年	1,000百万円				

- ・創業2年目には、採算が取れる年間売上7億円、年間2400万本(月産200万本)を計画。
- ・実際の年間売上は1.2億円、年間販売本数400万本と計画を大きく下回る。

### 商品の一例



鳥取大砂丘ジオブルー



ジオブルー



7年保存水

【ナチュラルミネラルウォーター】

【アルカリ電解水のボトルドウォーター】

#### 4 操業後の事情変更について

- ・ペットボトル容器の原料（プリフォーム）を中国から購入したが、加熱殺菌後の保管中や出荷後にPET樹脂の影響と思われる異臭が発生し、対策として日本製の原料に切り替えたが、商品の回収や賠償、エアコン設備等の環境整備、出荷設備の不具合対応などで約60百万円追加投資が生じた。
- ・殺菌処理方法の追加（膜処理方法を追加）による新たなリース契約が発生した。
- ・これらによる生産停止などの影響で約4ヶ月間営業・販売を停止した。

#### 5 事業の経過

- ・平成24年春から宣伝を兼ねた低価格販売によりインターネット市場で大きな売上を記録するが、価格を上げたところ販売が低迷した。
- ・平成24年12月には自治体等の災害対策に伴う長期保存水の需要を見込み、ナチュラルミネラルウォーターと差別化したアルカリ電解水を製造するための新たな設備を導入し、「安全安心の鳥取の7年保存水」を販売開始した。
- ・アルカリ電解水の生産により想定していた自治体や企業からの需要が伸び悩む中で、大手コンビニなどのOEM受注や海外（中国、インド、ミャンマーなど）の販売獲得に努めた。
- ・ようやく販売の目途がつつきつつあったが、初期トラブルへの追加投資や販売の低迷の影響などから、資金ショートし、8月20日付けで事業休止したものの。

#### 6 県補助金等の支出状況

- ・企業立地事業補助金 30,981千円（H23年11月、H25年1月 支払済）
  - ・正規雇用創出奨励金 12,000千円（12名分 支払済）
- ※企業立地事業補助金の返還の有無については、今後の事業継承等の状況踏まえ検討していく。

#### （鳥取市の補助金支出）

- ・企業立地促進補助金 12,594千円（H23年11月）